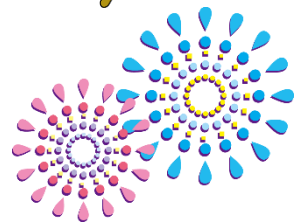


夏祭り特大号!

たくさんのご来場

誠にありがとうございました!!



9月4日(日)千代田會館夏祭りが開催されました。早いもので今年で55回目。第3回から同法人内のやよいほつむ1階 ティーサービスフロアをお借りして行っています。

うれしいことに年々関わってくださる方が増えています。参加される利用者様、ご家族様はもとより、多くのボランティアの方にも参加していただくことができました。会場は例年よりにぎやかになり、とても多くの笑顔と笑い声が溢れていたように感じました。この場を借りて、当日前日問わずご協力いただいた方々に厚く御礼申し上げます。

『ふう〜無事に終わったよ〜』

実行委員の(こころの?)声です(笑)

今号は、写真をまじえて夏祭りの振り返りと裏話などをちょこっとご紹介したいと思います

ます。「もう秋なのに・・・」などとは言わず、どうかお付き合いくださいませ!

第1・2回は前述しました通り、千代田會館で行っていました。館内をご存じの方はわかりかと思いますが、今年規模のお祭りを行うことは悔しいかな不可能です。ですが、出し物を行うたびに、職員総出で場面を切り替え切り替えて行っていました。舞台用語に使われる場転(場面転換)をお祭り中に大々的に行っていたのです。

当時のプログラムでは十二時にスタートし、一時間かけて参加者全員に流しそうめんを召し上がっていただきました。流しそうめんが場所をとるので、次にいくには場転をしなくてはなりません。場

転の最中、何をしてたかと思えば、みんなさ

まと千代田で行っている体操をして場を

つないだものです。その後、たこ焼き・焼き

そば・かき氷などの食事がリスタートされる

というプログラム!

《食事の合間の体操》

なんとも斬新かつ、より食がすすむ(?)プ

ログラムを行っていたのです。そして、ピン

ゴ大会や盆踊りで盛り上がって終了。なんと

もあわただしいように感じられるかもしれ

ませんが、狭い館内で『袖振り合つも多生の

縁』の様子は、千代田會館の雰囲気溢れるお

祭りだったように感じます。懐かしい・・・。

以降、参加者の安全面を最優先し、もっと

広い場所での実施を〜となり、現在に至って

います。



今年初の試みであった“夏野菜カレー”そして、一昨年のアンケートでリクエストの多かった“焼きそば”の具材があったかと思えます。実は前日に利用者様のほぼ全員でカットしていただいたのです！思い出しとしまして、たまねぎ。その場にいたほとんどのの方が（職員含めて）大号泣（笑）。なんせ約60人の具材ですから、職員だけでは太刀打ちできません。こんなところでも利用者様のお力を借りて、お涙をちょうだいして、当日の美味しい食事は出来上がっていったのです。当日、美味しい！と召し上がっているショット。しかし！カット



してくださったのは皆さまなのです！みなで作った料理は美味しいですね！

この状況を達観されている上級者もいらっしやいました！ん〜これはこれで凄い！凄すぎるー！！



装飾も大きな華を添えてくれました。左の写真、お

わかりになりますかね？リオオリンピックの年でもあり、また、巷ではインスタグラム（SNS）もよく聞くワードでした。それらをモチーフにパネルを作成し、皆さまの記念撮影スポットにさせていただきました！会場からは、卓球 福原愛選手の「サア〜」という掛け声が多く聞かれています（笑）



皆さん、いい顔されています！笑顔の金メダルですー！！



初の試み第2弾としまして、プロシエクターを使った、写真投影を行いました。例年は1年を通じた千代田會館の写真は

カラーコピーをし、会場に貼り出していたのですが、「見つらいのでは？」「一部の方しか見られないのでは？」と意見があり、大きなスクリーンに『千代田の日々』という形で展示させていただきました。食事しながら見るも善し！じっくり見てもらうも善し！参加されている方に委ねたものになりました。また、職員紹介として、幼少期と現在の写真を見比べる”職員ピフォー・アフター”というコーナーも設け、「えー？」とか「かわいいー」とか「ほんとに〇〇さん??」など、いろんな声が飛び交い、とても楽しいコーナーになったかと思いました。父と娘様が同じ方向を向かっている絵も温かなものでした。





そして、定番であります”ビンゴ大会”に突入です。今年も会場にいる全員が参加でした。毎年のことなのですが、1、2、3等賞あたりは「千代田の職員が当たらないように・・・」と祈る気持ちで参加しています(笑)館長 竹田が読み上げる数字に一喜一憂し、ビンゴカードに穴が空くんじゃないか?というくらい、皆さまが集中していました(穴を空けるのがビンゴですね・・・)。

なんとなんと、1、2等賞は、利用者様が当たり、大喝采でした。職員はホッと胸を撫で下ろしたことでしよう。今年は参加賞も少し豪華、と言いますが、実用的になりました。



白熱!
ビンゴ大会!

当日の会場は小さなお子さんもいらっしやっております、3、4世代での盆踊りとなりました。やぐらを囲み、踊る方・観ている方・歌っている方、それぞれの楽しみ方で過ごされていたように感じました。写真にはございませんが、ひ孫様が車イスを押して一緒に盆踊りを楽しむ姿がありました。温かな気持ちにさせてくれます。年代を飛び越えた日本の文化にあっはれです。

そして、最後の出し物として”盆踊り”を行いました。千代田會館では毎年8月に入ると、♪東京音頭 ♪炭坑節 の歌や踊りを練習します。強化月間とでも言いましょうか、そのくらい力を入れています(笑)東京音頭に関しては、ほとんどの皆さんが歌本を見なくても歌うことができるんですね。やはり東京だけあります。



それぞれの写真を見てお気づきの方もいらっしやると思いますが、多くの利用者様が浴衣を着られました。持参された方もいらっしやり、お祭りの雰囲気を感じ上げてくださいました。写真ではちょっと伝わりにくいのですが、女性利用者様のほとんどの方がメイクアップされています。今年は希望の方のみメイクをさせていただきました。普段見ることができない表情をされる方もいらっしやり、恥じらうお姿もまた可愛らしくお見受けしました。また、浴衣を着て参加された方もいらっしやり、うらやましく感じました。男女問わず、着物は良いなあと改めて感じましたお祭りでした。



【編集部より】

夏祭り特大号！楽しんでいただけましたでしょうか？最後まで読んでくださり有難うございます。もっと多くの写真を載せたい！もっと大きく掲載したい！いろいろ他にも書きたい！という気持ちに駆られた第60号でした。

千代田夏祭りを終えますと、すっかり秋になっていきます。だからこそ余計に夏の終わりを感慨深く感じてしまいます。先日赤とんぼを見かけ、取り残された気持ちになったりもしました。暦のうえだけでなく、ちやくちやくと秋は深まってきているのですね。

さて、秋と言えば、4つの秋がございます。

『読書の秋』

『スポーツの秋』

『食欲の秋』

『芸術の秋』

過ごしやすい季節ですが、季節の変わり目で体調をこわしやすくなります。今年も千代田會館では利用者様の体調に留意しながらも、いろいろな秋を感じてもらうことができればなあと思っています。ひとつでも多くの笑顔に出会いたいなあと思っています。ということには・・・『食欲の秋』が一番かな！と思っています（笑）さんまを焼くか、炊き込みご飯にするか、はたまた盛りだくさんの石焼き芋か、

アイデアは尽きません。

祭りも食欲の秋も、みんなで何かをやるには、とてもエネルギーを使います。しかしながら、使ったエネルギーを悔やむことはほとんどありません。一瞬でもいいので、その瞬間を輝いていたら、とても素敵なことだと思います。千代田會館の職員として、「今を生きる」という言葉はとても意味が深いと感じています。なるだけ前を向いて今を生きよう、と自分のところに少し決めた初秋でした。

使用済み切手も集めています

ペットボトルキャップ回収に続いて、使用済みの切手も回収する事になりました。キャップ同様、海外医療協力などに貢献できます。台紙に貼られたまま切手周囲5ミリ×1cm程残して切った状態でお持ちいただけると助かります。消印が途切れてしまっても大丈夫です。ご協力よろしくお願ひいたします。

集めています

ケアネットでは、地域貢献活動の一環として、「ペットボトルキャップ回収」を行っております。集まったキャップはワクチン等に交換され途上国の医療等に役立てることが出来ます。地域でご協力いただける方がいらっしゃいましたらお気軽に倶楽部千代田會館までお持ちください。またご家族のかたは送迎のドライバーまたはケアマネにお渡しいただければお預かりします。

ご利用を検討されている皆さま

お気軽に下記電話番号までご相談ください。

ご本人さまやご家族さまの見学を随時受け付けております。



東京メトロ丸ノ内線方南線

中野新橋駅から徒歩 1分



倶楽部千代田會館とケアネットのホームページ

<http://www.yayoi-home.com/takinou.php>

小規模多機能ホームとは、地域の高齢者の方がいつまでも顔なじみの地元で、住み慣れた家でお過ごしいただくための様々なサービスをご提供する、高齢者のための施設です。